

千代田

No.140

2017

10.25

議会だより



平成29年9月定例会

平成28年度 一般会計・特別会計

決算の概要 P. 2

決算審査特別委員会 P. 4

一般質問 ところが聞きたい P. 7

視察研修レポート P.14

委員会のうごき P.16



表紙の説明は18ページをごらんください



QRコードを読み込むと、議会ホームページが開けます

平成29年9月定例会

9/5 → 9/15

《本会議》

5日 一般質問
6・15日 議案審議

《委員会》

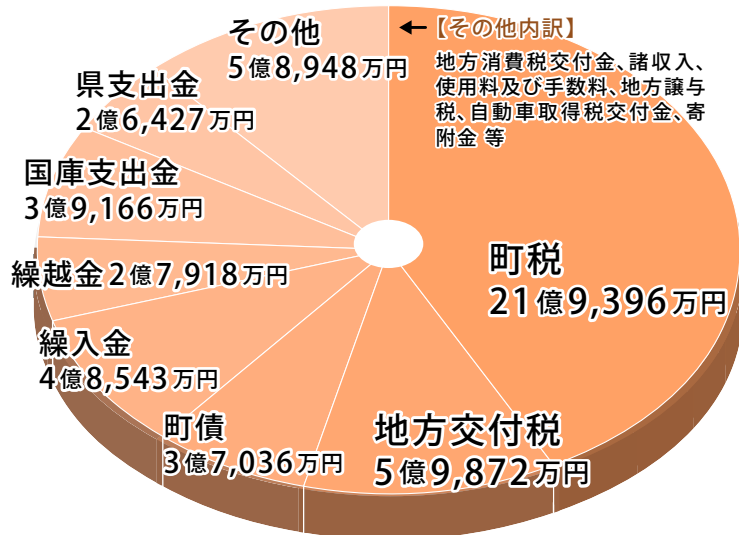
7日 総務文教
8日 福祉産業
11・12日 決算審査(特別委員会)

平成29年第3回議会定例会が、9月5日から15日までの11日間の会期で開かれ、報告1件、決算認定5件、議案5件、同意1件が上程され、慎重なる審議を行いました。また初日には5名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。

平成28年度 一般会計決算

町に入ったお金 51億7,306万円

歳入

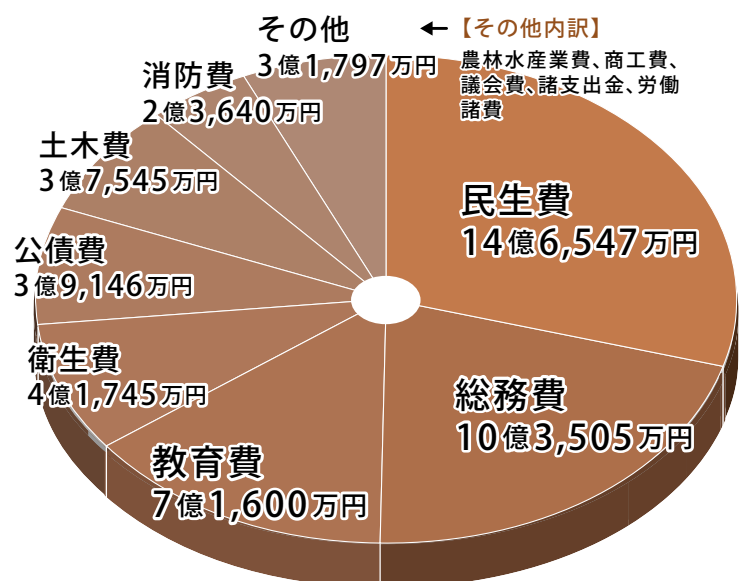


町税…個人住民税や軽自動車税で増額、固定資産税においても若干の増額となりましたが、法人町民税及び町たばこ税とともに大きな減額となり、町税全体では前年度より820万6,000円の減額となりました。

地方交付税…地方消費税交付金が増額となったことにより3,572万4,000円減額となり、地方交付税の振替として発行される臨時財政対策債も3,224万7,000円の減額となりました。

町が使ったお金 49億5,525万円

歳出



安全安心の確保対策…地域防災計画の改訂、空家などの実態調査や主要通学路への防犯カメラの設置を行いました。

都市基盤の整備…道路維持補修事業、橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕工事、都市計画道路整備事業を実施しました。

農業基盤の整備…小規模農村整備事業による農道や水路の整備の実施、農作業の効率化のための簡易圃場整備事業も行いました。

子育て・教育環境の充実…西保育園園舎増築工事、西小学校校舎及び温水プール外壁改修工事や町民体育館のアリーナ床改修工事などを行いました。

※万円未満四捨五入

〈一般会計決算の主な内訳〉 町民一人あたりこのように使われました ()の数字は総額
44万円 (平成29年3月末現在 人口1万1,257人)

民生費13万円



(14億6,547万円)

総務費9万2,000円



(10億3,505万円)

教育費6万4,000円



(7億1,600万円)

衛生費3万7,000円



(4億1,745万円)

公債費3万5,000円



(3億9,146万円)

土木費3万3,000円



(3億7,545万円)

消防費2万1,000円



(2億3,640万円)

その他2万8,000円



(3億1,797万円)

特別会計・事業会計決算の概要

会 計	決算額		歳入歳出予算現額に対する		概 要
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	歳入	15億3,165万円	収 入 率	91.9%	特定健診未受診者への受診勧奨事業や保健指導事業を充実させ、生活習慣病の発症・重症化予防を強化しました。
	歳出	15億2,168万円			
	差引	997万円	執 行 率	97.7%	
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	歳入	1億 705万円	収 入 率	99.7%	高齢者に安定した医療が守られるよう関係機関と協力しながら医療費の適正化や健康意識の高揚に努めました。
	歳出	1億 425万円			
	差引	280万円	執 行 率	97.4%	
介 護 保 険 特 別 会 計	歳入	9億5,339万円	収 入 率	104.4%	介護給付適正化事業や介護予防事業などの取り組みにより、事業費を抑制し、事業の健全運営に努めました。
	歳出	8億8,616万円			
	差引	6,723万円	執 行 率	97.0%	
下 水 道 事 業 特 別 会 計	歳入	2億6,207万円	収 入 率	94.1%	下水道工事を開削工法（地盤を直接掘削する）で743.4m実施しました。
	歳出	2億3,680万円			
	差引	2,527万円	執 行 率	85.0%	

監査報告

審査に付された決算関係諸帳簿、証書類は整備されており、計数的にも正確でありました。基金運用も含め総体的に、ほぼ健全な行財政運営がなされており、予算も効率よく執行され、行政目的が達成されたものと認めるものです。

歳入は町税・国民健康保険税の収入未済の解消に向けた積極的な取り組みを望み、歳出は依然として不要額が多くなっておりますので、予算請求時に的確な見積もりを行うとともに、補正予算で不用額の減額をするようお願いいたします。今後とも行財政運営の合理化・効率化を図りつつ、住民福祉の増進と魅力ある町づくりのため、より一層努力されることを期待して審査意見とします。

千代田町監査委員

白石正躬
細田芳雄

決算審査 特別委員会

決算審査特別委員会にて、平成28年度の一般会計及び特別会計決算を詳細に審議しました。

その中で出された質疑の一部を紹介します。



主 な 質 疑

一般會計決算

問 出生が増えていると聞か、どのくらいか。

答 保健センターでは、妊娠届出数を把握しています。平成27年度より9件増で87件です。

問 不妊治療助成金が10万円から30万円に増額されたが申請件数は。

答 数件です。妊娠された方もいます。

問 定住移住促進事業で住宅取得費等補助金交付額が280万円あるが申請件数は何件か。

答 6世帯分となっています。

問 道路反射鏡は何台設置したのか。また今後の予定は。

答 カーブミラーの新設は17カ所、補修が10カ所です。今後とも区長からの要望等に対して順次整備を進めていきます。

問 空き家の調査業務において、空き家の件数と、今後の活用は。

答 空き家であろうと認識できたのは145件です。今後は、この空き家をいろいろな面から調査し活用できる家ならば利活用も含めて移住定住の促進にも努めていきたい。

問 広域路線バスの経費が昨年度より300万円増えているが。

答 運転手の労働時間の改善を図った結果、人件費等の経費が大きく増額したためです。

問 職員研修事業で57万円あるが、どんな研修か。

答 実施内容については、障害者差別解消法や法制執務などの研修で専門の講師を呼び全職員を対象として実施しました。

問 保育園の広域入所児童保育実施事業で、約1600万円の歳出とあるが何名分か。

答 町外の保育園へ預ける場合の費用分担で15名分です。(国・県から負担金が50%弱あり) また町外からは3名の児童を受入れて、約120万円の歳入です。

問 福祉公共交通利用補助事業の利用者が少ないが、この事業の対象者の人数を把握しているのか。

答 申請をいただいてから対象となるかの調査をしますので、把握はしていません。

問 熱中症計貸与事業があるのに、熱中症で倒れた方がいたと聞くが、どんな案内をしているのか

答 広報等で積極的にPRしていきます。ひとり暮らし調査等で民生委員に協力いただいております。今後も積極的に周知していきます。



今回で2回目！
おもてなしマラソン@東部運動公園

問 スポーツ振興くじ助成金について。

答 町民体育館アリーナ床改修工事等に活用致しました。

また、来年1月21日に行われる第2回おもてなし馬拉ソンにもtotoのスポーツ振興くじの助成金を活用します。

今後引き続き必要に応じて助成金を利用できるように考えていきます。

問 学校給食での食中毒対策について。

答 給食に従事する職員は毎日、嘔吐、下痢、発熱がないか健康観察表でチェックしています。検便は月2回行います。ノロウイルス検査も全員に実施しています。

また、普段は栄養教諭の保健指導、時には衛生講習会を開いています。

問 経常収支比率(※)を下げる方策は。

答 新たな財源確保に取り組むプロジェクトチームを立ち上げました。また、県の市町村課に

依頼して町の財政がどのような状態にあるのかを客観的な視点をもって判断をしていただきその結果をもとに改善しながら経常収支比率の減少に努めていきます。

問 都市計画道路の進捗状況は。

答 用地買収、物件補償で7件分が未契約となっている状況です。

今後新しい工業団地や商業施設のアクセスを考えますと、平成30年度までには開通させたいという考えています。

問 西小北側のフジマート跡地について。

答 今年度中に売買契約をする状況です。その後防災拠点として利用する予定です。

更には、小学校の臨時駐車場等で利用することになるかと思っています。

問 舞木地区において耕作放棄の状態で草が繁茂している箇所がたくさんあるが対策は。

答 実際130区画に及ぶ面積が放置されています。農業委員会で対策を検討中です。現状通勤通学に危険が及ばないように対応しているところです。今後の農地利用のあり方についても精査し千代田町全体で荒廃農地がないようにしたいと思っています。

問 青年等就農給付金について。

答 新規就農者が対象です。千代田町で1名います。親元で後継者になる方は対象外です。現在、町でも高齢化が進み離農が進んでいます。県では新規就農希望者を募るべくイベントや研修会をおこない広報活動をしています。



(※) 経常収支比率とは…地方公共団体の財政構造の弾力性(柔軟性)を判断するための指標で、この比率が低いほど、自由に使えるお金が多く臨時の財政需要に対して余裕があることになります。

特別会計決算

下水道事業

問 平成28年度は赤岩2区内の工事が多かったが、あと何年くらいかかるのか。

答 赤岩東の信号から里東住宅へ向かう県道と利根加用水の桜並木の道路がまだ残っています。県道については、館林土木事務所が道路の補修等を管理していますので、今後も協議をしながら工事を進めていきますが、4年後の着手になる予定です。

問 昨年度の下水道接続件数が25件との事だが接続率は。また、接続しない家庭の理由は。

答 接続率は55・23%です。接続しない理由の1つが浄化槽の管理より下水道使用料が高いというイメージを持たれているためです。今後も細かく説明して、接続の推進を図っていきます。

国民健康保険

問 特定保健指導が25名と多くなっているがその要因は。

答 対象者に、数値がどのくらい平均値からはみ出ているか一人一人グラフにし、自分はこのが悪いんだと目でわかるような工夫をして案内したのが効果的だったのかと考えます。



食中毒は出さないぞ！

総括質疑

橋本議員 地方創生加速化交付金の総括評価は、

町長 地域活性化事業として造園業の活性化及びイベントの魅力アップ

事業として川せがき、トリジャーハントなど大きく2種類おこないました。1番のメリットは官民の連携が取れたこと。更には町の魅力アップと活性化に繋がったことです。

橋本議員 昨年の交付金が今年の事業に活かされた点は、

町長 おもてなしマラソンは寒さ対策と休憩所の確保のため東部運動公園に会場変更をしました。

川せがきは昨年から花火業者をプロポーザル方式(※)に変更し、今年の花火は大変好評でした。イベントの目的は定住移住ですから官民の連携を取りながら町の魅力発信に努めたいと思います。



好評だった、川せがきの花火

人事案件

千代田町公平委員

任期満了に伴う公平委員の選任について、同意を求める議案が提出され、同意しました。

小林博史氏

(再任・千代田町大字赤岩)

(※) プロポーザル方式とは…業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、優れた提案を行った者を選定すること。



平成29年度 一般会計・特別会計補正予算

項 目	補 正 額	補正後予算額
一般会計(第2号)	1億6,187万円	47億8,024万円
国民健康保険特別会計(第1号)	164万円	15億6,027万円
介護保険特別会計(第1号)	7,051万円	9億9,564万円

審議議案と議員の賛否

議案番号	議案名	大澤	酒巻	橋本	大谷	森	川田	高橋	小林	柿沼	細田	青木	襟川	議決結果 (賛成:反対)
		成樹	広明	和之	純一	雅哉	延明	祐二	正明	英己	芳雄	國生	仁志	
第3回定例会														
議案23号	千代田町義務教育施設改築基金条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案24号	千代田町手数料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案25号	平成29年度千代田町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案26号	平成29年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案27号	平成29年度千代田町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
同意14号	千代田町公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(11:0)
認定1号	平成28年度千代田町一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定(11:0)
認定2号	平成28年度千代田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定(11:0)
認定3号	平成28年度千代田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定(11:0)
認定4号	平成28年度千代田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定(11:0)
認定5号	平成28年度千代田町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対)

一般質問

そこが聞きたい 5 議員が登壇

一般質問とは、議員の立場から、町長や町の各行政機関の長に対する町政運営全般における事務執行の状況や、将来に対する方針等について所信をただし、あるいは、報告・説明を求め、または疑問を問いただすことをいいます。

大谷 純一 議員

P.8

- ① 移転後の適応指導教室と現状について
- ② 教職員の勤務実態について

森 雅哉 議員

P.9

- ① 窓口業務の利便性について

小林 正明 議員

P.10

- ① 小1プロブレムの現状と対策について
- ② 中1ギャップの現状と対策について
- ③ 小中学生へのスマートフォンなどの安全利用の指導について

酒巻 広明 議員

P.11

- ① 定住・移住促進について
- ② 町特産品の6次産業について

柿沼 英己 議員

P.12

- ① 人口増政策について



適応指導教室のモデルプランはできているのか

【教育長】 作れる人を探したい



大谷 純一 議員
JUNICHI OYA

問 適応指導教室へ入

所させるための手続きは

教育長 本来は書類で

教育長に申し込みをし

なくてはならない決ま

りになっていますが、

適応指導教室が中学校

内にあるため書類を提

出しなくても通室させ

ているのが現状です。

問 厳格な運用はでき

ないのか。

教育長 来年度から学

校外になるので、入室

退室の手続きは要綱に

もとづいておこなって

いくことが必要と考え

ます。

問 児童生徒を本来い

る場所の学校の教室へ

戻すための、モデルプ

ランはあるのか。

教育長 教室へ復帰さ

せるために本人・担任・

保護者の三者が一致し

た方向で指導に当たれ

るようなプログラムシ

ングのできる職員を探し

たい。



来年度より移転となる町民プラザ内の教室
(予定場所)

教職員のオーバーワークの対応は

【教育長】 ワークライフバランスのとれた

勤務を目指したい

問 小中学校教諭の1

日平均の残業時間と有

給休暇の年間平均取得

日数は。

教育長 3時間から3

時間半です。また取得

日数は小学校教諭が14

日程度、中学校教諭が

13日程度です。

問 町職員の平均残業

時間は。

総務課長 月平均3時

間半です。

問 中学校の校長会及

び中体連の申し合わせ

は。

教育長 今後、県や国

の方向を見定めながら

健康でワークライフバ

ランスのとれた勤務に

事項に、部活動は休日

に練習をおこなう場合

は半日程度、また週1

日は休養日を設けると

あるが、中学校では守

られているか。

教育長 申し合わせに

反するような部活動も

みられます。

問 教職員のオーバー

ワークに対する対応は。

教育長 今後、県や国

の方向を見定めながら

健康でワークライフバ

ランスのとれた勤務に

なるように目指したい。

学校の先生は多い人
で月平均70時間近
くも残業しているな
んて、多すぎるなあ

延長窓口の利用状況は

【町長】1週あたり約45名の利用者がいます



森 雅哉 議員
MASAYA MORI

／つぶやき／

コンビニ収納ができるようになると、ずいぶん便利になりそうだなあ

問 延長窓口は毎週水曜日の午後7時30分まで、近隣の町より遅くまで窓口が開かれているが、その利用状況は。

町長 延長窓口の利用者数については、本年4月から8月23日までで、延べ912名です。1週あたりでは約45名が来訪している状況となっています。

問 窓口の時間については、現在の午後7時30分までという時間が適切かどうかについて、午後8時過ぎまでや、逆に減らしたほうが良いという町民からの声はあるか。

町長 当初は午後7時15分まででしたが、その後に午後7時30分まで延長したもので、開始時期は郡内でも早いほうだと思います。直接意見や要望等を話される方はいないと聞きました。

思っています。行政は最大のサービス業という認識のもと、町民目線でも今後も業務をおこなっていきます。

問 コンビニ収納についてはいつごろから利用できるのか。

町長 現在、税務の電算処理をおこなっている基幹システムについて、郡内の各町と共同利用化に向けてシステムの入れかえを9月中におこなうため準備を進めています。



毎週水曜日は午後7時30分まで延長窓口が利用できます

理をおこなうことになりませんが、コンビニ収納の導入時期については、新たな町税の賦課が行われる平成30年4月よりサービスを開始できるよう現在準備を進めています。

小1プロブレムの現状と児童数は

【教育長】東西小学校においては 小1プロブレムの児童はいません



小林 正明 議員
MASAAKI KOBAYASHI

問 小1プロブレムの現状と児童数について

教育長 小1プロブレムは、入学児童が授業中に座ってられない、集団行動がとれない、先生の話を聞かないといった状態です。現在東西小学校において該当児童はいません。

問 現在の対策内容について

教育長 小学校、幼稚園、保育園の教諭や保育士が連携して情報交換する会議を年5回ほど開催しています。保育参観、授業参観を通して指導の様子を見学し、現状把握しています。

児童には、体験入学など学校や先生に慣れてもらう機会や、入学後は学習意欲が続くように考慮し、学習内容や時間を臨機応変に対応しています。今後、入学時の学習を工夫したスタートカリキュラムを整備していきます。

中1ギャップの現状と対策は

【教育長】 現在、中1ギャップの生徒はいません

問 中1ギャップの現状と生徒数について

教育長 入学後、学習内容が大幅に増え難しくなり、生活リズムの変化になじめず、不登校やいじめ等が増加する現象です。対応策として小学校高学年では教科担任制を積極的に取り入れています。

また、入学後は生徒主体で歓迎会や部活動紹介をおこない、不安解消を図っています。中学1年生では不登校傾向の生徒はいますが、中1ギャップの生徒はいません。



スマートフォンなどの使用目的をしっかりと判断、安全利用

問 過度のデジタル機器使用の危険性と認識について

教育長 小学4年生から中学3年生までの児童生徒の85%以上がインターネットを家庭や外出先で使用しています。中学校では、毎年全校生徒対象に警察のサイバー犯罪対策課による情報モラル講習会をおこなっています。

小中学生へのスマートフォンなどの安全利用の指導は

【教育長】 警察による情報モラル講習会をおこなっています

子どもは社会の宝です。みんなで、しっかり支援、健全に成長するように見守りましょう！

問 安全利用のための推進委員会設置等の考えは

教育長 今後、検討をしています。

定住・移住促進の考えは

【町長】 地域としての魅力アップを図り、
定住移住につなげていきたい



酒巻 広明議員
HIROAKI SAKAMAKI

／つぶやき／

人にやさしい美しいまち
千代田町 これからも
ずっと住みたい・住み
続けたいまちへ

問 町内在住の方が町外に定住移住しない対策として、町外からの定住移住者と同じような補助などの対策を考えているか。

町長 新たな財源負担を増やすことになるので、現在は補助金の交付等は考えていません。

問 今後、町営住宅の開発等についてどのように考えているか。

町長 老朽化に伴う建て替え等については、町が直接建設をおこなうのではなく、公民連携により民間資金やノウハウを活用し、多額な

初期投資を必要としない手法を取り入れていければと考えています。

問 人口減少社会を迎え、市町村間で人口増への競争が激化していると思うが、今後どのように考えているか。

町長 市町村間で人口のとり合いをするのではなく、近隣市町との垣根を低くして、都市圏が一体となった連携強化や機能分担をおこない、地域としての魅力アップを図り、定住移住につなげていければと考えています。



地元生産者が
加工販売している商品

地元産の農産物を取り入れた新商品の開発費用に要した経費の2分の1の補助金を交付しています。なお、上限は300万円です。

問 6次産業化を考えた場合、どのようなアドバースや補助等が受けられるのか。

町長 県のサポートセンターでは6次産業化プランナーを各事業所に派遣し、さまざまな角度からアドバースをおこなっています。本町では新しい領域へのチャレンジ支援として、

町長 農業者の未来づくりを支援していきたい

また、県では早期に事業を実現できるようコンペ方式で選考した最優秀プランに対し補助金を交付しています。

問 町の特産品を活用した新たな商品開発についてどのように考えているか。

町長 新たな特産品の開拓や生産について研究していくとともに、新たな商品開発を各関係機関と連携して、農業者の未来づくりを支援したいと考えています。

人口増加政策は

【町長】子育て支援や定住支援に重点投資します



柿沼 英己議員

HIDEMI KAKINUMA

問 ふるさと納税の強化はどのようにおこなっていくか。品目・業者の検討など増加策は考えているか。

町長 12月から2つの専用サイトを同時に運用し、ふるさと納税の対応を強化する予定です。商工会や関係団体などと連携を図り、新たな返礼品の掘り起しや、町内の業者に商品提供を呼びかけたいと思います。

問 ふるさと納税のガイドブック作成はあるか。ふるさと納税の収入増により行政サービス向上などの考えは。

町長 平成29年度版の発行に向けた準備を進めており、9月中には1000部ほどの納品予定です。ふるさと納税の寄附金を最大限に活用し、子育て支援や雇用促進、定住支援などの分野へ重点投資をおこないます。

問 子育て支援の強化として保育園や学童保育所で今後も待機児童ゼロを目指すのか。

ソフト事業では育児用品クーポン等の発行は考えられるか。

町長 保育園では現在待機児童はいませんが、今後も待機児童を出さないよう努力したい。学童保育所は、西小学童クラブの整備が終わり、本年度は東小学童クラブの整備も進めています。学童支援員の確保も含めて、待機児童を出さないよう努力をします。また、今後において効果のあるソフト事業を研究、検討したいと考えています。

問 移住定住をどのように取り組んでいくのか。



情報発信パンフレットの一例

町長 特に若い世代への情報発信が重要と考えています。本町に住んでみたい、あるいは住み続けたいとより多くの方が抱いてもらえるように、町の魅力をとPRし、町内に移住している方は引き続き住んでもらう、また町外の方には本町に転入してもらええるような情報発信に取り組んでいきたいと考えています。

子育てするなら
千代田町
活力ある 千代田町
すばらしい！

全国瞬時警報システムの 対応について

緊

急

質

問

【町長】近隣の市町とも相談し 国や県に対策を求めていく



細田 芳雄 議員

YOSHIO HOSODA

町長 「できる限りしっかりと建物に避難してください。窓に近づかないでください。」

問 北朝鮮による弾道ミサイル発射の全国瞬時警報システム（Ｊアラート）放送があり、これは該当地域に放送され直ちに頑丈な建物もしくは地下等に避難するように指示がありました。Ｊアラートが放送された場合に、職員または町民に対してどのように考えていたかを問う。

できるだけ窓から離れて、できれば窓のない部屋へ移動してください。屋外にいる方は建物の中、または地下に避難してください。」と国の方針があり、そのように今は考えています。我々も町村会を通じて近隣の市町とも相談し、国や県にどのような対策を講じれば良いか、具体的なことも求めていく必要があります。これからは防災だけではなく、防衛も念頭に置く必要があります。

まず、千代田町自主防災組織がまだ全域にできていません。議員も相談に乗りながら自主防災組織を立ち上げていかなければと考えています。議会でも防災・防衛に関して、年内ぐらいに議論を深めて我々に提案をしてもらえればと考えています。



（※）緊急質問とは…

質問が緊急を要するとき、その他、やむを得ないと認められ、議会が同意したときに限られます。“緊急を要するとき”とは、たとえば天変地異やその他の大事故等に関するものなどが挙げられます。

第5回

議会報告会を 開催いたします

平成29年11月18日(土)

18:30～19:45

千代田町民プラザ 1階 講義室

主な内容

第1部 議会報告

- ・平成28年度決算報告
- ・各常任委員会及び特別委員会活動報告
- ・質疑応答

第2部 意見交換

議員一同ご来場をお待ちしております。

総務文教常任委員会

日時：平成29年7月24日～25日
おおあみしらさと し ざかいまち
 場所：千葉県大網白里市・茨城県 境 町

放課後子ども教室と地方創生について学ぶ

参加者：川田 延明 酒巻 広明 柿沼 英己 小林 正明 大澤 成樹 襟川 仁志

大網白里市



大網白里市は千葉県の東側、九十九里平野のほぼ中央に位置しています。古い歴史と豊かな自然に育まれた田園文化都市です。人口は約5万人で東京都心から約60km圏内にあり、東京駅まで特急電車で約40分、快速電車で約70分と、とても通勤・通学しやすい場所で、雄大な九十九里浜に面しています。

市内7小学校すべてで開室している放課後子ども教室が『平成28年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣賞』を受賞しました。放課後の安心・安全な居場所をつくる事業として、各教室とも週2回、授業終了後から午後5時まで、「学習活動」や「文化・交流活動」を行っています。学習活動では計算ドリルや漢字練習など各自の学習を行い、文化・交流活動で

は昔遊びや工作、外遊びなどをしています。また、地域ボランティアの協力で読み聞かせや郷土芸能体験、室内楽アンサンブルや合唱コンサートの鑑賞などを実施しています。

千代田町においても、小学校の余裕教室等を活用して、本町に合ったかたちで地域の多様な方々の参画を得て、子どもたちが行う「学習」「スポーツ」「文化活動」など、放課後の子どもたちの安心・安全な居場所を設けることが必要と考えます。

酒巻 広明 記



境 町



境町は平成27年圏央道「境古河IC」開通により都心へのアクセスが容易になり、さらに平成29年には筑波方面への延伸により成田方面へも接続され、ますます便利に快適に発展を続けています。研修では平成26年3月に就任された町長始め皆さんに歓迎をいただき、おもてなしの心を含め職員が町の発展を思う気持ちや努力が伝わってきました。町長が自らマイクを持ち、町づくり総合戦略について丁寧な説明をいただきました。人口減少問題に対応し地方再生を成し遂げていく為に掲げられた、町の創生、人の創生、仕事の創生、3つの創生の基本方針に基づきしっかりした対応策を総合戦略に盛り込み、実行していくこと等の施策について学びました。

また、移住・定住関連については、ふるさと納税制度を地域活性化のツールととらえ寄附金を活用し給食費の半額補助やにこにこ赤ちゃんクーポン券事業、20歳までの医療費助成(学生に限る)などの新たな支援策を実施し、毎年減少していた人口が昨年は74名増加になりました。圏央道の開通効果という利点がありますが様々な政策を打ち出しスピード感を持って町の発展に取り組んでいるようです。

今後、千代田町としても意見交換等で協議しながら、よりよい町づくりができればと思います。

川田 延明 記



福祉産業常任委員会

日時：平成29年8月3日～4日

場所：長野県松本市・佐久市

視 察 ポ

ごみ減量化とあんしん福祉をめざして

参加者：高橋 祐二 大谷 純一 青木 國生 細田 芳雄 森 雅哉 橋本 和之 襟川 仁志

松 本 市



松本市は長野県の中部から西方にかけて、人口約24万人、世帯数約10万世帯で面積は本町の45倍の約980km²もある広大な市です。三ガク都『岳都』『楽都』『学都』を掲げている教養豊かな街です。

国宝松本城や有数の温泉地を抱えるがゆえの悩みとして、観光客が持ち込むごみや飲食店から排出される可燃ごみである残飯が多いとのことでした。そこで食品ロスを減らす取り組みとして、平成23年5月より30・10運動というものを始めました。これは宴会の最初の30分は席を立たずに食事をし、最後の10分も席にもどり残さず食べるという運動です。栄養不足の子どもが世界で9人に1人いるということ、栄養不良により5才になる前に亡くなる子どもが全世界で年間310万

人もいること、だから食べ物は大切で残さず食べようと公立の保育園・幼稚園などでは教育しているそうです。是非、本町でもこの30・10運動は広めていきたいと考えています。

一人一人の意識改革で徹底したリサイクル(特に紙ごみ・剪定枝)をし、生ごみの水切り、野菜くずや草の乾燥化をしていただき、千代田町の県内ワースト1位汚名返上のために、ご協力いただければと思います。

大谷 純一 記



佐 久 市



佐久市の人口は約10万人で千代田町の約9倍、面積は20倍の規模です。高速自動車道路が整備され新幹線の駅がある交通の利便性が良い地域です。

「ぴんころの里」という「ピンピンと長生きしてコロリと楽に大往生する」という健康で長寿の里としても知られており、寝たきり等で介護を必要とするお年寄りが少ないという特色もあります。

高齢者の支援については、人口に対する割合が年々増加していることもあり、色々な事業が行われています。例えば「ぴんころ料理」や「ぴんころ長寿いろはカルタ」など介護予防や日常生活支援などに関する79種類の支援事業があります。

その中で、通院等の支援サービスや家庭ごみの収集

支援など千代田町でも参考になるものが多く、それらについての説明を受けました。

また、市内の医療機関は病院7か所、一般診療所78か所、歯科診療所54か所あり、それぞれの病院の中で完結していた診療を、地域完結型として連携しあう医療体制へと再編する取り組みを行っていることで、その必要性や体制づくりについての勉強もさせてもらいました。

高齢者福祉について千代田町での取り組みへ参考になることが多くあり、有意義な研修でした。

森 雅哉 記



総務文教常任委員会

川田 延明 (委員長)
酒巻 広明 (副委員長)
柿沼 英己
小林 正明
大澤 成樹

町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課……秋の全国交通安全運動について
行政地区懇談会について
第2回ちよだ利根川おもてなし
マラソンについて

財務課……平成29年度普通交付税の交付
状況について
教育委員会……スポーツ選手等の活躍について
イベントについて
小・中学生のスマートフォン、
携帯電話所持率について

主な協議事項

≫地方創生・放課後子ども教室についての意見交換
≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 平成29年7月に国
交省から千年に一度の
豪雨に対して、浸水想
定区域図が公表された
が町の対応は。

答 昨年度、地域防災
計画を改定しました。
今年度、水害対策とし
て、国交省からの洪水
浸水想定区域図をもと
にハザードマップを作
成する予定です。また、
避難場所等についても
見直し検討します。
排水ポンプ設置につ
いては、町単独では難
しいので国・県と連携
していく必要があると
考えます。

問 交通安全への環境
づくりは。

答 千代田町では、交
通事故が増加傾向にあ
ります。道路標識等の
整備については、年次
計画を立て、対応した
いと考えています。防
犯カメラについては、

中島・上五箇通学路に
設置を進めています。

また、道路にはみ出
している不耕作地の雑
草については、調査の
後、除草を促していき
ます。

問 全国学力テストの
結果については。

答 小学校では算数A
(基礎)、中学校では国
語が全国平均をやや上
回っています。

意見交換

【地方創生について】

議員 千代田町ふる
さと応援寄附金の返礼
品で換金性の高い商品
はないか。

執行部 高額で換金
性の高い商品はないと
考えています。

議員 今後、収益性
の高い返礼品を考えて
いますか。

執行部 町の特色を
活かした返礼品の数を
増やしていきたいと考
えています。

【放課後子ども
教室について】

議員 申込み参加者
が多い場合の対応は。

執行部 当初は週一日
(予定)のため学年別に
曜日を変えるなど対応
を検討し、より多くの
希望者に参加してもら
いたいと考えています。

議員 未来塾はいつ
頃から始めるのか。

執行部 子どもたち
にアンケートを実施し、
より参加しやすい様に、
平成30年4月より始め
たいと考えています。



福祉産業常任委員会

高橋 祐二 (委員長)
大谷 純一 (副委員長)
青木 國生
細田 芳雄
森 雅哉
橋本 和之

町からの報告事項

≫主な所管事務について

環境保健課……保健センターまつりについて
経 済 課……川せがきの結果報告について
アメリカシロヒトリの防除状況
について
産業祭について

都市整備課……ふれあいタウン・舞木土地区画
整理組合の分譲状況について
新規工業団地の今後の手続きに
ついて

主な協議事項

≫高齢者福祉・ごみ減量化の取り組みについての意見交換

≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 川せがきの来場客
数は。

答 昨年より5千人増
え4万5千人です。

問 アメリカシロヒト
リの防除はシルバーと
役場職員が無料で行っ
ているが。

答 薬剤費等の問題も
あり、今後は他町の状
況を踏まえ有料化等を
検討したい。

意見交換

**【高齢者福祉の
取り組みについて】**

議員 高齢者の交通
弱者対策は。

執行部 町外に行く
場合は公共バス、買い
物代行はあんしん福祉
サービス、病院に行く
場合は交通利用料補助
車いすの方の移動はあ
いあい号（リフト付き
介護福祉車両）、近所
へ行く場合は電動三輪

車などの購入費補助の
サービスがあります。

議員 館林厚生病院は
医師不足ではないのか。

執行部 医師不足は
ありませんが44名の医
師うち6名は研修医
が在籍しています。

**【ごみの減量化の
取り組みについて】**

執行部 視察をさせ
てもらった松本市では
30・10運動をおこなっ
ていた。

本町の場合は宴席で
の30・10運動ではなく
家庭用の30・10運動※
の方が実状に合ってい
るのではないかと思い
ます。

議員 ごみの減量と
リサイクル率を向上さ
せるためには。

執行部 本町は1人
1日あたりの収集の可
燃ごみ（燃えるごみ）
が県内で一番多いので
保育園・幼稚園からの

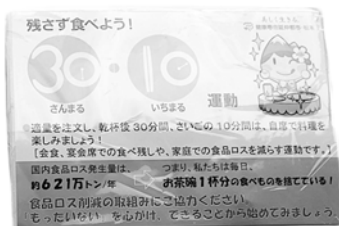
幼児教育をはじめ、高
齢者に至るまでごみの
減量化を図るための周
知をしたい。

議員 プラスチック
トレーは地区回収にな
らないのか。

執行部 現状は保健
センターなどの拠点回
収のみですが、いい方
法を考えたい。また、
新聞紙・雑誌以外の雑
紙類も資源物なので町
民に更に周知を図り、
リサイクル率向上を図
りたい。

（※）家庭用の30・10運動とは…

毎月30日は冷蔵庫の中身をチェックして食材を無駄にしない。毎月10日は今まで捨てていた野菜の茎や皮などを使い料理しようという運動。



松本市で使われているコースターとポケットティッシュ

千代田町の

みなもと

元気の源

Vol. 34

アコーディオンと 美声のハーモニー

歌声広場

代表者：木下 節子さん(鍋谷)

「歌声広場」は平成27年6月に結成し、町内に住む60代の女性を中心に会員数は38人です。練習場所は町民プラザで、第1・第3火曜日の13時30分から15時です。

邑楽町の栗原茂さんをアコーディオン奏者に招き、町のさくらまつりや文化祭・オータムコンサートなどで成果を披露しています。



また、老人ホームなどへも慰問に伺ったりしています。練習曲は会員のリクエスト制で若い頃に口ずさんだ昭和歌謡から現代曲まで幅広く練習しています。

町内に住む子育てが終わってほっとした女性の参加をお待ちしています。



取材議員の
ひとこと
イキイキと楽しそうに「歌」を歌っていたので、思わず口ずさんでしまいました。やっぱり「歌」は人を笑顔にしますね。

大谷・酒巻

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

12月7日(木)～12月14日(木)の予定です

(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます

千代田町議会



議会広報編集委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
大 澤	酒 巻	大 谷	川 田	高 橋	森 橋	橋 本
成 樹	広 明	純 一	延 明	祐 二	雅 哉	和 之



今号の表紙

10月9日、西保育園にて「運動会」が行われました。天候にも恵まれ園児たちは元気いっぱいにかけて、おゆうぎなどを一生懸命がんばっていました。みんな一緒に楽しみ、協力しながら練習を重ねて本番を迎えたことが撮影をしながらでも伝わってきました。

.....
議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009